

勉強の「好き」「嫌い」の変化の特徴

—小学6年生の終わりから中学1年生の終わりまでの1年間—

ベネッセ教育総合研究所主任研究員 橋本尚美

小学6年生から中学1年生の時期に、子どもの勉強の「好き」「嫌い」はどのように変化するのだろうか。

以下では、インタビュー開始前に子どもに記入してもらった勉強の「好き」「嫌い」の変化のグラフ（小学4～6年生の3年間／中学1年生の1年間の2種類）をもとに、小学6年生の終わり（3月）から中学1年生の終わり（2～3月）の約1年間における子どもの勉強の「好き」「嫌い」の変化を分類した。

※「あまり好きではない」「まったく好きではない」を「嫌い」としている。

中学1年生の1年間の変化には4パターンがみられた。以下では、それに小学6年生の3月→中学1年生の4月の変化の特徴を加えて分類して示した。

パターン1：中学1年生の1年間の変化が比較的小さい

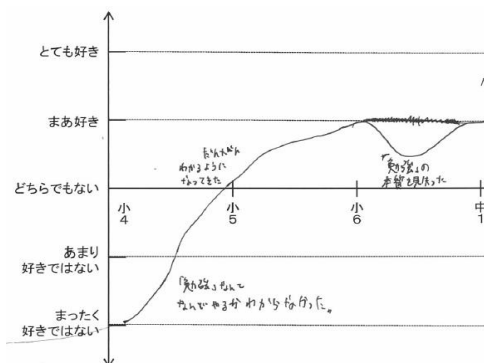
このパターンには、以下の①～③の場合がみられた。

①小学6年生の3月→中学1年生の4月の変化が小さく、

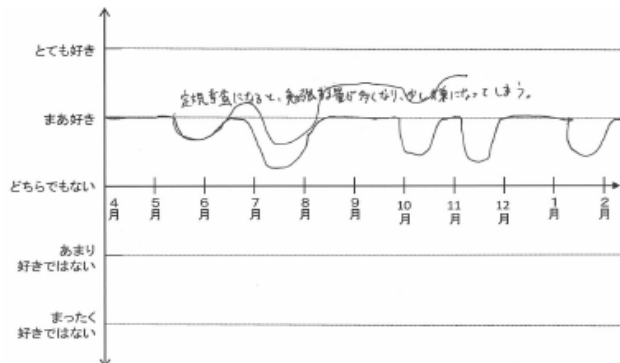
中学1年生の4月以降もそのまま「好き」をキープ（01mさん、05fさん、05mさん、合計3名）

<05mさんのグラフ>

◆小4～6生



◆中1生の1年間



※左は、小学4年生の4月から小学6年生の3月までのグラフ、右は中学1年生の1年間のグラフ（以下同様）。

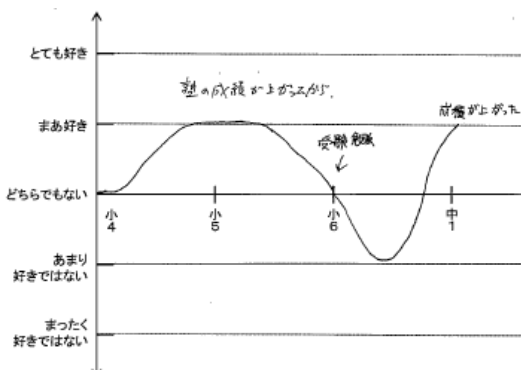
※3名のうち1名を例示した（以下、同じ分類に複数名が該当する場合は同様）

②小学6年生の3月→中学1年生の4月に下降する（「好き」でなくなる）が、

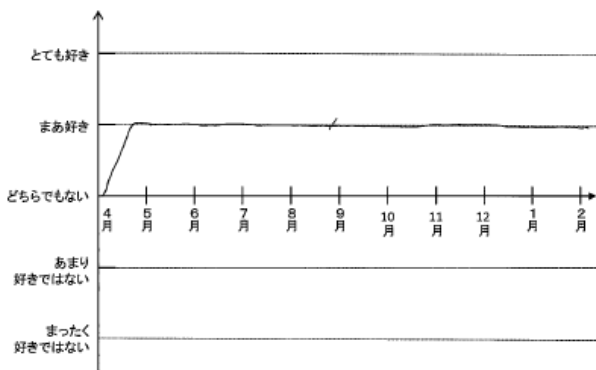
その後、「好き」になり、「好き」をキープ（02mさん、04fさん、合計2名）

<04fさんのグラフ>

◆小4～6生



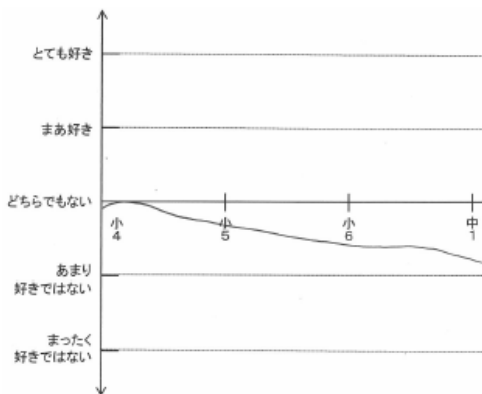
◆中1生の1年間



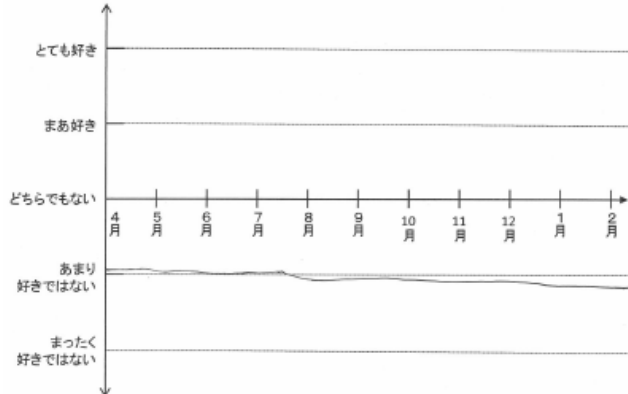
③小学6年生の3月→中学1年生の4月の変化が小さく、
 中学1年生の4月以降もずっと「嫌い」なまま（06mさん、合計1名）

<06mさんのグラフ>

◆小4～6生



◆中1生の1年間



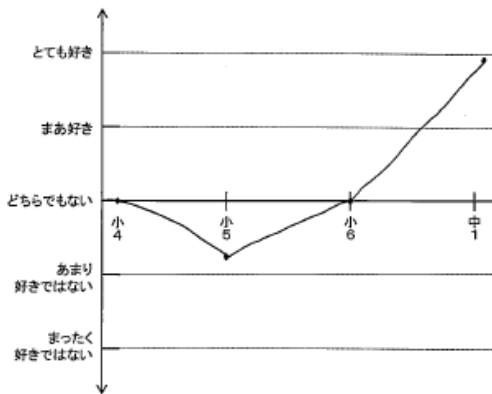
パターン2：中学1年生の1年間で「好き」に変化

このパターンの3名は、いずれも、以下のような変化であった。

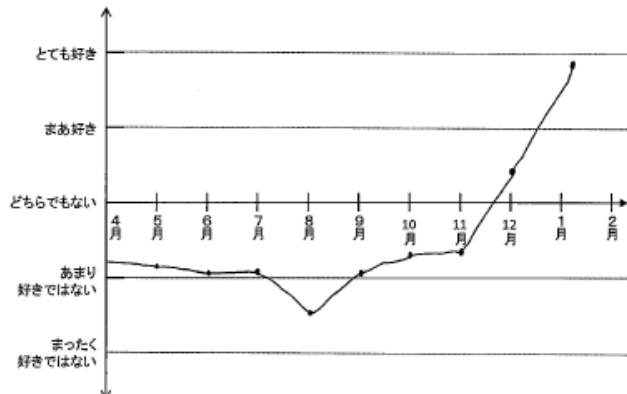
小学6年生の3月→中学1年生の4月に下降する（「好き」でなくなる）が、
 中学1年生の間に、徐々に、「好き」に変化（03fさん、03mさん、06fさん、合計3名）

<03fさんのグラフ>

◆小4～6生



◆中1生の1年間



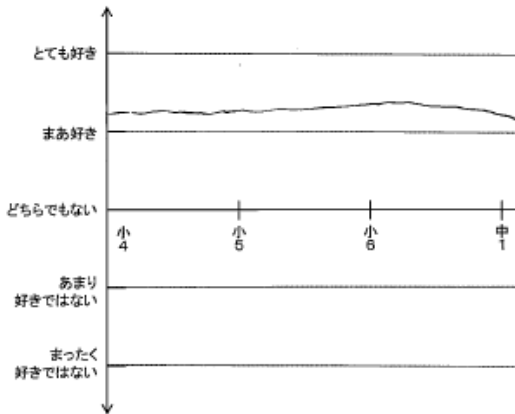
パターン3：中学1年生の1年間で「嫌い」に変化

このパターンには、以下の①、②の場合がみられた。

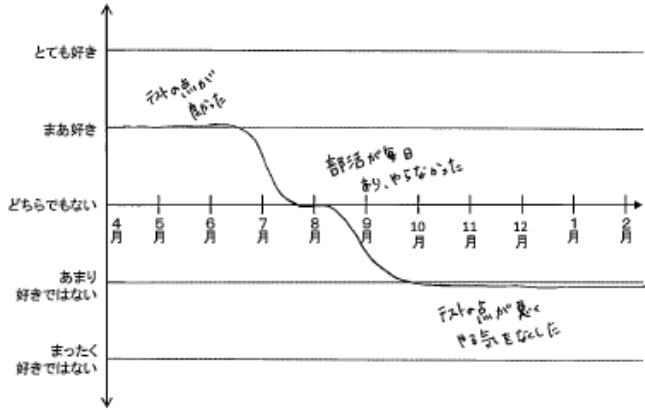
- ①小学6年生の3月→中学1年生の4月の変化は小さい（「好き」をキープしている）が、
 中学1年生の間に、徐々に、「嫌い」や「どちらでもない」に変化（04mさん、09fさん、合計2名）

<09fさんのグラフ>

◆小4～6生



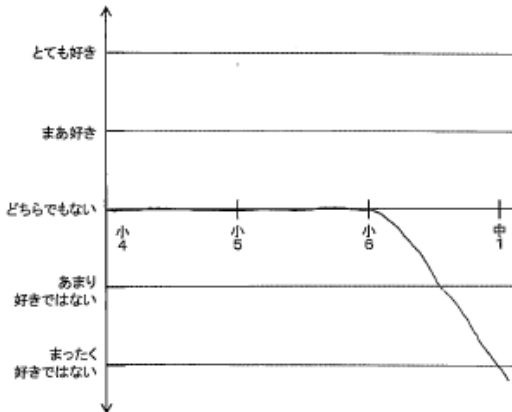
◆中1生の1年間



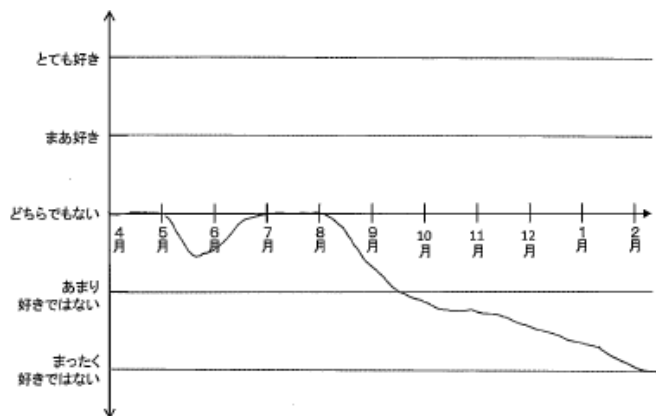
- ②小学6年生の3月→中学1年生の4月に上昇する（「どちらでもない」になる）が、
 中学1年生の間に、徐々に、「嫌い」に変化（07fさん、07mさん、合計2名）

<07mさんのグラフ>

◆小4～6生



◆中1生の1年間

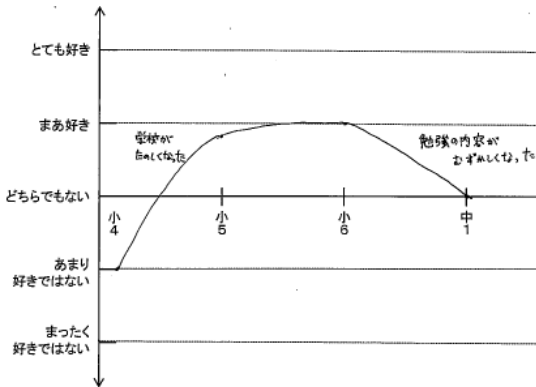


パターン4：中学1年生の1年間で上昇と下降を繰り返す

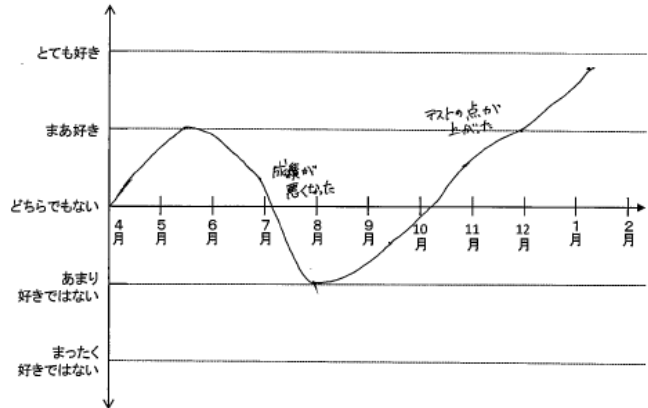
このパターンには、①小学6年生の3月→中学1年生の4月の変化が小さい(10fさん)、②小学6年生の3月→中学1年生の4月に上昇する(02fさん、08mさん)、③小学6年生の3月→中学1年生の4月に下降する(08fさん)の3つがみられたが、分けずに示した。(02fさん、08fさん、10fさん、08mさん、合計4名)

<10fさんのグラフ>

◆小4～6生

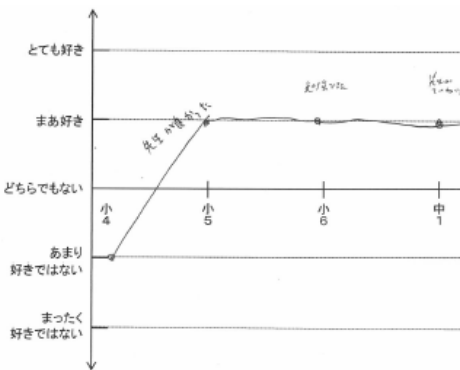


◆中1生の1年間

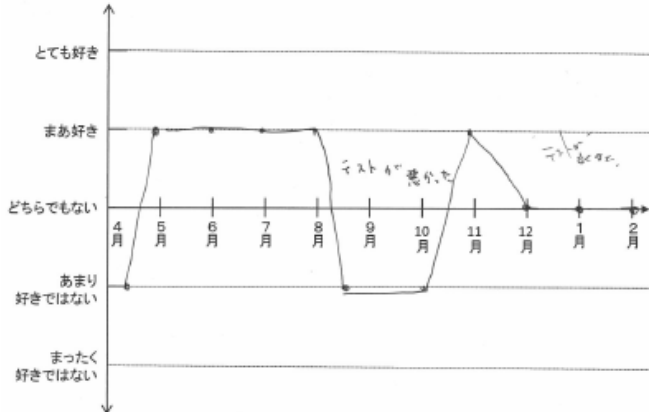


<08fさんのグラフ>

◆小4～6生



◆中1生の1年間



※01fさんには、グラフを書いてもらっていない。

勉強の「好き」「嫌い」の変化の特徴(まとめ)

これらから分かるのは、1つには、小学6年生の3月から中学1年生の4月の変化に注目すると、変化が小さい子どももいるが(05mさん、06mさん、09fさん、10fさんなど)、この時期に、下降したり(「嫌い」になったり)(04fさん、03fさん、08fさんなど)、上昇したり(「好き」になったり)(07mさん)する子どもも一定数いるということである。

2つには、その後の中学1年生の1年間においても、勉強の「好き」「嫌い」の変化が小さい子どもがいる一方で(パターン1)、大きく変化する子どもも多くいる(パターン2～4)ということである。また、中学1年生のなかで特に変化がみられる時期は、7～9月(1学期末～2学期初め)と、11～1月(2学期末～3学期初め)の辺りであるが、この時期に、勉強が「好き」になる子どももいれば、「嫌い」になる子どももあり、変化は多様である。

子どもの勉強の「好き」「嫌い」は、比較的变化しやすいものととらえ、中学校入学時だけでなく、中学1年生の1年間を通じて、その状況を見守る必要がある。また、どうすれば「好き」を維持できるのかを検討する必要がある。